

よしかず未来通信

令和5年1月発行

新たな年を迎え、皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。また、旧年中は大変お世話になり厚くお礼申し上げます。本年も引き続き、白山市政の発展・地域の発展に微力ではありますが全力を尽くしていきます。

さて、新型コロナウイルスも高止まりの状況にあり、依然としてオミクロン株が、猛威を振るっております。また、去年は近年にない年末寒波に襲われ、大雪にも備えていかなければならない状況にあります。

さらにウクライナ危機に端を発した経済危機、円安・物価高、公共料金的大幅値上げなど生活は一段と厳しさを増しております。

現状の厳しい状況を踏まえ、議会としても何らかの対策を講じて行かなければならないと考えております。

これからの人口減少、少子高齢社会に対応し、安全・安心のまちづくりを目指すとともに、地方創生時代に対応すべく開かれた議会づくりに引き続き全力で取り組んでまいります。

今後ともより一層のご指導を賜りますようお願いし、この紙面を借りて市政の主な報告をさせていただきます。

令和4年度の松陽地区の主な事業

(土木関連)

笠間地区:加賀海浜産業道路改良事業(4車線化改良工事・小川町～松本町間)	R3～
(2車線化設計・一部測量・松本町～米光町)	
県道松本木津線道路改良事業(笠間町交差点工事着手・他用地買収)	
市道D135号線舗装工事(笠間町・笠間新1丁目)	R5完了予定
市街化区域編入(R4.1編入)	
住宅系開発[加賀笠間駅西側]	R5着工
工業系開発(北島町・米光町地内、石立町地内)	
加賀野地区:市道米永松本線道路改良工事(東美沢野町地内)	R5完了予定
北陸新幹線建設に伴う加賀野(第1.3.5号)公園再整備工事	R4年度完了予定
宮保地区:加賀海浜産業道路改良事業(4車線化改良工事小川町～上小川町4車線化)	H27～
市道E51号線道路改良事業(小川町・上小川町)	H27～
市道E175号線舗装工事(宮保新町)	R5完了予定
市道宮保徳光線舗装工事(宮保町)	R4年完了
市街化区域編入(R4.1編入)ビジターセンター(宮保町地内)	R4年8月着手～
鉄骨造5階建て敷地面積13,400㎡ 延べ面積3,960㎡	R6年春完成予定
(仮称)白山市立野球場建設工事(黒瀬町)	R5年9月完了予定
柏野地区:道路改良工事(中柏野町)	R4年度
市街化区域編入 企業駐車場(下柏野町地内)	R4年完了
石川地区:鶴来美川インター線道路改良事業(水澄南交差点改良)	R2～
(水道関連)	
加賀野地区:水道管布設替工事(14工区・西柏3丁目)	R4年完了
舗装復旧(13工区・西柏2丁目)	R4年完了
水道管布設替工事(15工区～16工区 東柏町・東美沢野町)	R5着工
舗装復旧(14工区・西柏3丁目)	R5着工
宮保地区:石綿管更新事業舗装復旧工事(百生苑)	R4年完了
簡易水道統合事業水道管布設工事(上小川町)	R4～
舗装復旧工事(小川町)	R4年完了(R3施行分)
宮保公民館建設関連舗装復旧工事	R4年完了

ゆたかなかがやく未来

裏面へ続きます

(公民館)

笠間公民館:公民館建設工事

宮保公民館:公民館建設工事

軽体育館改修等工事

柏野公民館:用地造成工事

新公民館建設実施設計

新公民館建設工事

加賀野公民館:軽体育館床改修工事

(JR加賀笠間駅周辺整備)

加賀笠間駅構内 自由通路(エレベータ付)新規

R4年3月完了

R4年3月完了

R5年3月完了予定

R5年3月完了予定

R5年3月完了予定

R5年度予定

R5年度予定

R5年度~R8年度完了予定

2022年9月13日
北國新聞掲載

白山

質問・答弁の要旨

2022年3月11日
北國新聞掲載

避難所開設で混乱

8月の大雨 職員の一部「理解不足」

白山市議会は12日、本会議を開き、8氏が一般質問した。答弁で山田憲昭市長は、8月4日の記録的大雨を受けた市内の避難所設置に関し、一部の施設でスムーズな開設・運営ができず、混乱したことを明かした。市長は「避難所の開設マニュアルについて、職員の理解が不足していた」と述べ、職員研修と訓練を充実させる方針を示した。

宮岸美苗(無会派)二共産、池元勝(一創会)、山口俊哉(無会派)、山本佳裕(一創会)、石地宜一(同)、木谷和栄(会派立志)の6氏が順に大雨をテーマに質問した。

市と各市議によると、避難所開設のため対象施設に出向いた職員が、行うべき手順を理解しておらず、開

設までに時間が掛かったケースがあった。別の避難所では市職員が必要な備品が現地に保管されていると認識していたが、実際にはなく、後から届けてもらったこともあったという。

市によると、職員対象の研修会は毎年行っているが、今年は8月下旬を予定しており、同4日時点では

放置自転車を再使用

保険加入の助成検討

山田市長は駐輪場などに長期間放置された自転車について、事業者に譲渡して再使用を図る取り組みを始める考えを示した。事業者が自転車を整備した後、それぞれの店などで販売する。自転車向け保険や大人のヘルメット購入費への助成も検討する。石地宜一氏(一創会)が取り上げた。

市は現在、半年以上放置された自転車を一般廃棄物として業者に処分費を支払

って引き取ってもらっている。新制度では、市が県自転車軽自動車事業協同組合に無償譲渡し、整備後に安価で販売してもらう。

市はSDGs(持続可能な開発目標)や省エネを推進でき、事業者は売上増、市民は自転車を購入できるメリットがある。市内の放置自転車は年間150~300台という。市は子どものヘルメット購入を助成しており、大人向けへの助成拡大と、自転

車向け保険の経費を支援できないか調整する。

優先接種の現状を聞く

石地宜一氏(一創会) コロナワクチン優先接種の現状を聞く。山田市長 エッセンシャルワーカーとして小中学校の教職員や保育士らに接種券を送付した。石地氏 51歳のワクチン接種についての考えは。山田市長 保護者が感染症予防の効果と副反応のリスクを理解し判断してほしい。



石地氏 51歳のワクチン接種についての考えは。

市政8年間 成果は何か

石地宜一氏(一創会) この8年間の市政における成果は何か。山田市長 2020年の国勢調査では、県内のほとんどの市町で人口が減る中、白山は微増した。白山は微増した。石地氏 コロナワクチンの接種について問う。山田市長 オミクロン株対応の新ワクチンは今月28日から接種を始めた。



石地氏 コロナワクチンの接種について問う。



地域の皆様の声に耳をかたむけ、
初心を忘れず市政発展に全力を
尽くします！

発行元：石地よしかず
白山市石立町181
連絡先 076-275-2099

※ この通信の発行には、政務活動費を使用しています。